HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	企画趣旨
Author(s)	室橋, 春光
Citation	子ども発達臨床研究, 6, 99-100
Issue Date	2014-12-18
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/57582
Type	other
File Information	AA12203623_06_99-100.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

企画趣旨

室　橋　春　光*

読み書きに困難のある子ども、そしておとながいる。しかし、読み書きの苦手さは多動や対人関係などの困難と比べてたいしたことはないと思われやすく、人知れず自分の読み書きの出来なさに悩んでいる。

脳損傷により生じた読みの困難（難読症：dyslexia）ついては、ヨーロッパ圏では 1800 年代後半から研究が行われてきた。その後、発達過程において生ずる類似の症例が小児に見いだされるようになり、発達期における読みの困難は発達性ディスレクシア（developmental dyslexia）と呼ばれるようになった（室橋，2013 b）。その原因と障害メカニズムについては、未だ明確になったとはいえない状況にある。しかし、そのような困難を抱える子どもとおとなは、そのことから派生する様々な生きにくさを抱えつつ日常を過ごしているのである（室橋，2013 a）。ここ数年、発達性ディスレクシアに関する関心は高まりつつあるように思われるが、行動の困難に比して読み書きの困難はその本質が理解されにくい。

そこで本センターでは、発達性ディスレクシアに関する講演会とシンポジウムを企画した。第 1 部では、本センター研究員であり発達性ディスレクシアに深い関心をもち活動されているフリージャーナリストの品川裕香さんに、「発達障害のある児童生徒への合理的配慮とは？」と題して講演をしていただいた。これから本格化するインクルーシブ教育に向けて、問題の本質を理解されにくい発達性ディスレクシアなどのある子どもたちへの対応を、「合理的配慮」という観点から論じたものである（今回は紙数の関係もあり割愛するが、インクルーシブ教育と合理的配慮については、改めて論ずる必要があろう）。

第 2 部では「読み書きに悩んでいる子どもたち―読み書き困難における問題の所在と支援―」と題するシンポジウムを行った。本特集号では、このうちシンポジウムに関して話題をいくつか取り上げ、論文化することとした。

品川裕香さんの基調講演「なぜディスレクシアのある子ども若者を指導しなければいけないのか？」では、発達性ディスレクシアの特性をもつ子どもとおとなたちの実例をいくつもあげて、この「目に見えない課題」に取り組む難しさについてお話をしていただいた。

小学校で通級指導教室を担当している山下公司さんには、指導に用いている教材や指導方法、指導場面などについてお話をしていただいた。読み書きに困難を持つ子どもも、適切な指導が行われれば、少しずつであるが学びを深めていくことができる。彼らの多くは「勉強」が嫌いになっているかもしれないが、それでも学ぶことを欲しているのである。

教育学院で発達性ディスレクシアに関する基礎的研究と臨床的支援を行っている奥村安寿子さんには、「英単語習得の困難な生徒の支援」と題して、日本語を母語とする子どもが英語を習得する際の課題と、支援方法について語っていただいた。母語である日本語の読み書きに困難がある子どもでは、中学で英語が導入されたときにさらに新たな困難に直面することが多い。

「北大土曜教室」の設立当時から運営に関わり、またその卒業生組織である「ごぶサタ倶楽部」の

*北海道大学大学院教育学研究院・特任教授、附属子ども発達臨床研究センター・センター長

代表を務めている小泉雅彦さんには、「読み書き困難を持つ知的ギフティッドの支援」と題して、これまで接してきた認知的アンバランスの著しい子どもたちについて語っていただいた。小泉さんは、中学校で特別支援学級を担当する教員でもあり、いわゆる「勉強のできる」生徒であるが故に学校では見落とされてしまう彼らの「生きづらさ」に心を痛めてきた。子どもたちには様々な「生きづらさ」があるのだが、その中でも読み書きの困難を内包するアンバランスさには、教師であっても気づかない場合が少なくない。米国の映画監督として著名なスピルバーグさんは、読みの困難があって学校時代はいじめにもあっていたこと、しかし自分には映画というものがあってそれが救いとなり、現在があることを語っている。(Spielberg, S.: Friends of Quinn, 2012)

文　献

Exclusive Video Interview: Steven Spielberg on his Dyslexia
http://www.friendsofquinn.com/blog/post/exclusive-video-interview-steven-spielberg-on-his-dyslexia/235

室橋春光　2013a　発達障害と認知：読み書きの困難（根ヶ山光一，仲　真紀子（編）「発達の基盤：身体，認知，情動」第19章）242-254．新曜社

室橋春光　2013b　学習障害（日本認知心理学会（編）認知心理学ハンドブック）380-381．有斐閣